

NEWSLETTER

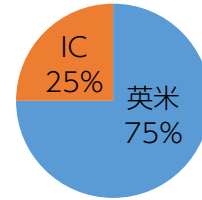


平成31年度 3月号

「児童英語教員養成課程」 二〇一九年度 修了生

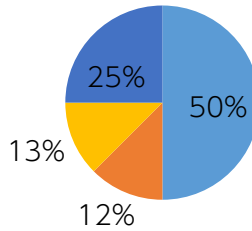
今年度の「神田外語 児童英語教員養成課程」修了生・履修生の各進路先情報をお伝えいたします。

課程修了生 学科



就職内定先

■民間英語教室 ■小学校教員 ■一般企業 ■その他



今年度卒業生 各実習・ボランティア・授業の様子

卒業・課程修了

おめでとうございました！

- 【進路(内定先)一例】
- ・小学校教員
 - ・株式会社キンダーキッズ (インターナショナル保育園・保育士)
 - ・株式会社やる気スイッチグループ Kids Div. (学童保育・プリスクール)
 - ・株式会社リンゲージ (英会話教室・講師)
 - ・セイハネットワーク株式会社 (英会話教室・講師)
 - ・その他一般企業・進学



海外・沖縄教育実習終了

今年度も、「児童英語海外実習」と「児童英語教育実習(沖縄)」が春季休業中に実施されました。

「児童英語海外実習」では、異なる母語やバックグラウンドを持った子どもたちが一緒に学んでいる教室内外で、アシスタント・ティーチャーとして実習を行います。また、「児童英語教育実習(沖縄)」では、一条校¹としてイマージョン²教育²が行われている沖縄アミークスインターナショナル小学校での実習を行います。

*1・2:裏面参照

今年度春季休業中 実施実習

児童英語海外実習	実習	児童英語教育実習(沖縄)
2月2日(日)~23日(日)	期間	2月2日(日)~22日(土)
アメリカ カリフォルニア州 トーランス市内 公立小学校	実習先	沖縄県うるま市 沖縄アミークスインターナショナル小学校
Kindergarten 2nd Grade	担当学年	1~3年生 *幼稚園・4年生~9年生の見学を含む

その他本学では、「児童英語教育実習(船橋)」や、小学校教員免許取得を目指す学生を対象とした千葉経済大学短期大学部の実習の単位振替等、実習を選択必修として位置付けしております。そのため、様々な特性のある実習の選択肢の中から自分の興味がある実習へ参加することができるのと同時に、各実習が別科目として設けられているため、複数の実習への参加も可能です。裏面では、各実習の詳細と、参加学生の感想の一部を併せてご紹介いたします。

課程修了卒業生の皆様

いよいよ令和2年度より、小学校において「英語」が教科として実施されることとなりました。

そこで、これまでに本学「児童英語教員養成課程」を修了され、様々な場でご活躍されております先輩の皆様方へ、これまで、本Newsletterへも掲載しております「卒業生インタビュー」のご協力をお願い申し上げます。

ご回答頂きました内容は、下記掲載・公開予定であります。

- ・ Newsletterへの掲載・配信
- ・ 本学学生閲覧用 (センター内での閲覧に限る)

下記フォームへアクセスの上、詳細をご確認頂き、ご回答をお願い申し上げます。多くの先輩より、後輩KUIS生へのアドバイスを頂けますことをお待ちしております！

[URL]<https://forms.gle/5gwg9JwjV3QLPQCD7>

Google Formを使用しています。QRコードを読み取りの上、アクセスも可能です。





平成31年度 児童英語海外・沖縄実習 報告



「児童英語海外実習」(2単位)

期間	2020年2月2日(日)～23日(日)
実習先	アメリカ カリフォルニア州 トーランス市内公立小学校
担当学年	Kindergarten・2nd Grade



今年度「児童英語海外実習」参加学生の様子

イマージョン教育²を行っている沖縄アミークスインターナショナルは、文部科学省より一条校¹の認定を受けた、幼稚園から9年生(中学3年生)までの幼・小・中の一環教育が行われている学校です。実習初日は、オリエンテーション、実習担当学年以外の幼稚園、4年生から9年生の授業見学をした後、2日目より小学校1～3年生のクラスへ1週間ずつ配属されました。担当したいずれのクラスも担任2名制が採用されており、外国人担任・日本人担任が1名ずつ常駐しています。実習期間中は、遠足などの課外活動のイベントへも引率として参加しました。

【参加学生感想(提出課題より一部抜粋)】

2人担任制による指導のため、教員に授業の準備時間が確保される・児童とのやりとりが増える・細かな指導が行き届く等の利点が見られた。

指導法に関しては、生活科と課外活動を連携させ英語を指導していたことが印象的だった。

例) 生活: 植物の名前を学び、絵を描き英語でスペルを書く。

遠足: 植物を生で見て、写真を撮る。

授業では、文字よりも視覚的なものが優先されており、多くの写真と教師の英語の音の2つから児童は植物を認識していた。その後に文字という順番であった。教科横断的な授業とは何か今までは曖昧だったが、わかったような気がした。国語・生活・英語と3つの授業をまたいで1つのプロジェクトへ向けて教えることによって、より丁寧に形式にとらわれない、意味重視の英語教育の教授法を学んだ。

今年度は、Kindergartenへ2名、そして2nd Gradeのクラスへ1名アシスタント・ティーチャーとして配属されました。

【参加学生感想(提出課題より一部抜粋)】*()内担当学年

- 毎日子どもたちのお母さんが何人かクラスのお手伝いに来るといことに驚いた。とても協力的で、子どもたちの様子を把握できると同時に先生とのコミュニケーションも取ることが出来、良い文化だと感じた。先生に子どもの持つ問題についてインタビューした際も、家庭と学校間のコミュニケーションが子どもの教育の手助けをしてくれると言っていた。(Kinder)
- クラスでの授業を通して、先生の教え方からさまざまなことに気づくことができた。ワークシートを始める前に必ず、やり方を説明するだけでなく、クラス全体でブレインストーミングをして、意見を共有してから子供たちに取り組ませるという形を行っていた。また、友達の見解からヒントを与えていたり、自己中心的な考え方がまだ強い子供たちに、わからなかったら隣の友達に聞くように促し、お互いに助け合い、相手を思いやる気持ちを自然と身に付けさせるようにしていた。全体的に静と動のバランスを考えて一日の課題をクリアしていくような工夫をしていたことにも気づいた。(Kinder)
- 毎日教師が読み聞かせをする時間があり、読書の時間がたくさんあって児童のリーディングスキルの向上を促していることがわかった。語尾がライムになっている単語をできるだけたくさん書かせるような活動もあり、児童はライムで語彙を増やしているようだった。児童同士の何気ない会話を聞くと言葉遊びをしているときがあり、教師が教えようとしなくても読書や遊びの時間で語彙を習得していた。音素認識や音韻認識活動は子どもの読み書きの能力を向上させるのにとっても重要なのだと学んだ。ライティングの活動では、単語の母音を間違えて書いてしまう児童が多数おり、アメリカの小学二年生でも母音の認識は難しいのだとわかった。(2nd G)

「児童英語教育実習(沖縄)」(2単位)

期間	2020年2月2日(日)～22日(土)
実習先	沖縄県 うるま市 沖縄アミークスインターナショナル小学校
担当学年	1～3年生 (幼稚園・4年生～9年生の見学含)



今年度「児童英語教育実習(沖縄)」参加学生の様子

- 文部科学省の学習指導要領に準ずる学校教育法に定められている学校。一条校を卒業した場合には、公立学校卒業と同等と位置付けられる。
- 目標言語を学習するのではなく、目標とする言語環境の中で生活・学習することにより、言語習得を目指す教育。

平成31年度 編集後記

今年度七月のニュースレター第一号発行より、インタビュー記事掲載に関しましてご協力頂きました皆様、そしてお目通し頂きました皆様方へこの場をお借りして改めてお礼申し上げます。主に今年度夏季に開催されました各教員研修では、来年度に控えた小学校英語教科化を目前に、各ワークショップ内のアクティビティ、講義へご参加される熱心な先生方のお姿が大変印象強く残っております。

そして、今年度児童英語教員養成課程修了卒業生のみならず、ご卒業課程修了おめでとうございます。一、四年生で参加した各実習、数年間続けて参加した「英語教育実践」をはじめ、子どもたちにスムーズに英語指導ができるよう、何度も試行錯誤を繰り返しながら、練習に励んでいた姿。練習や指導案、教材作成の過程で、時には先輩・後輩・友達とぶつかったこと。模索して相談に来ては涙していたこと。全て昨日のことのように思い出されます。就職活動や採用試験、卒業論文執筆と並行しながら、授業、課題、イベント準備に邁進してきたみなさんの努力と成果はCTEC教職員のお墨付きです! 今後も進路先で、同じように壁にぶつかるともあってもかまいません。けれど、一緒に練習に励んだ仲間や、時にはぶつかったみなさんも、みなさんの良き理解者であり、チームメイトです。卒業後も頼りになる仲間を大切に、素敵な指導者・社会人になられたみなさんにまたお会いできることを、CTEC教職員一同楽しみにしております。

また、来年度入学予定・進級する在学生のみならず、児童英語教育に興味のある方子どもが大好きなみなさんと新年度にKUISのキャンパスでお会いできることもまた、心待ちにしております。

いよいよ来年度令和二年度より、小学校高学年(五・六年生)にて英語授業が教科として実施され、日本の英語教育は、大きな転換期を迎えます。皆様におかれましては、本センターへの変わらぬご理解と益々のご協力、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

神田外語大学
児童英語教育研究センター(CTEC) 教職員一同

3月 CTEC 開室予定 (2020年2月28日時点)

(月)・(水)～(金) 9:00-17:00 (火) 9:00-14:00 (土)・(日) 閉室

【開室時間変更日】

2日(月)～5日(木)
11日(水)・12日(木)
20日(金)・25日(水)

上記終日閉室予定

在学生・新入生向け
新型コロナウイルス感染拡大に伴う今後の予定に関して

新型コロナウイルスの影響に伴い、神田外語大学では、学位授与式の中止をはじめ、各イベントの延期・縮小・中止等の対応を行っております。

今後の予定に関しましては、変更する場合が見込まれますので、各自大学公式HPまたはCampus web、メール等での連絡を確認するようにしてください。

For more information

[TEL] 043-273-1579
[E-mail] ctec@ml.kuis.ac.jp
[URL] <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/labo/ctec/>



修了証
certification



開室予定は変更になる場合があります。CTECドア前の最新版を参照してください。

今年度KUIS卒業生のみならず、ご卒業おめでとうございます。みなさんの今後益々のご活躍をお祈りしております。編集: 佐々木
Congratulations on your graduation from KUIS! Hope your future would be the bright one for each of you.